

2024年9月2日
東北電力リニューアブルエナジー・サービス株式会社

「風カトレーニングセンター秋田塾」における 国内初の陸上風車限定アクセス（WLA・ONL）のGWO 訓練認証取得 および訓練提供の開始について

当社は、GWO^{*1} 訓練提供機関である「風カトレーニングセンター秋田塾（以下、「秋田塾」）」において、国内で初めて、陸上風車限定アクセス（Onshore Limited Access：以下、「ONL」）の訓練認証を取得し、8月30日より訓練の提供を開始いたしました。（[受講のご予約はこちら](#)）

ONL とは、GWO が定める、風車内で作業などを行わない、アクセス頻度の少ないピジター向けの安全訓練である「風車限定アクセス訓練（Wind Limited Access：以下、「WLA」）」の一つです。

陸上風車へアクセスするためには基礎安全訓練（以下、「BST」）^{*2} の4モジュール（訓練期間：3.5 日）の受講が必要ですが、これに代えて ONL（3.5 時間）を受講することで、最低限の安全行動と知識を身に付けることにより、BST 有資格者との同行を条件にアクセスが可能となります。

当社は、再生可能エネルギー発電設備の運用・保守のほか、トレーニングセンターにおいて風力発電事業に関わる方々に安全訓練を提供することにより、東北電力企業グループの一員として、再生可能エネルギーの導入拡大に貢献してまいります。



左から日本海事協会 認証・海技部 斎藤直樹部長、
当社取締役社長 小川善広



秋田塾での ONL 初回訓練

以上

※1 GWO (Global Wind Organisation)

2012年に設立された、主要な風力タービンメーカーや風力発電設備オーナーなどで構成する非営利組織。風力発電設備の建設・運用保守従事者を対象とする訓練の国際標準規格化、訓練提供機関に対する認証業務を担う。

※2 BST (Basic Safety Training)

GWO が定める国際標準の基礎安全訓練。応急処置、高所作業、マニュアルハンドリング、防火と消火から構成される陸上風車向けの4モジュール訓練、およびシーサバイバルを加えた洋上風車向け5モジュール訓練がある。

(別紙) 「陸上風車限定アクセス (WLA・ONL)」 の訓練概要

【お問い合わせ先】

東北電カリニューアブルエナジー・サービス株式会社

TEL 022 (724) 7455

「陸上風車限定アクセス（WLA・ONL）」の訓練概要

- ONLは、Global Wind Organisation(GWO)が定める風車限定アクセス訓練(Wind Limited Access: WLA)の一つで、風車内への訪問頻度が少ないビジター向けの、必要最低限の安全行動と知識を学ぶためのトレーニングです。
- これにより、基礎安全訓練(BST)の4モジュールの受講（3.5日）に代えて、ONLを受講（3.5時間）することで、条件付きで陸上風車へのアクセスが可能となります。

目的

自分自身や他人に危険を及ぼさず安全に陸上風車にアクセスするための最低限の知識と行動を身に付ける。
なお、実際のアクセスには2名以上のBST有資格者の同行が必要。

内容

- ・火災リスクへの理解
 - ・救命処置★
 - ・個人用保護具の使用★
 - ・高所での安全行動
 - ・緊急降下★
- ★:実技があるもの



対象

作業を行わない、風車へのアクセス頻度が少ないビジター（例）経営層などの視察者、安全管理監督者、通訳者など

参考

WLAは、次の2つの訓練から構成：

- ① 陸上風車限定アクセス
Onshore Limited Access (ONL)
- ② 洋上風車限定アクセス
Offshore Limited Access (OFL)

今回
認証取得

※風車へのアクセスと
2つの訓練の関係

陸上風車へのアクセス ① ONL
洋上風車へのアクセス ① ONL + ② OFL

風カトレーニングセンター秋田塾

秋田県秋田市飯島字古道下川端217-6
(東北電力株式会社 旧秋田火力発電所構内)

沿革

- 2022年12月 基礎安全訓練(BST)4モジュールの提供機関としてGWO認証取得
- 2023年 2月 BST4モジュールの提供を開始
- 2024年 5月 風と海の学校あきたと連携してBST5モジュールの提供を開始

